

## 国際戦略の策定に向けて御議論いただきたいポイント

### <第6期基本計画等で指摘された現状認識>

- ・ 科学技術・イノベーションの領域が激化する国家間の覇権争いの中核に。
  - ・ 気候危機やパンデミック等のグローバル・アジェンダが現実の脅威に。
  - ・ ITプラットフォームによる国際的な情報独占が自由競争を制約。
  - ・ 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大が、各国に自国経済の持続性と強靱性を見直しを迫る。
  - ・ 諸外国と比較した我が国の研究力や、世界の研究ネットワークの中での我が国の地位の相対的な低下。
- (詳細は資料3-1、3-2を参照)

上記の現状認識も踏まえつつ、以下の論点について御議論いただきたい。

#### ● 論点1

STIにおける国際交流・協力を行う意義は何か？

(例)

- ・ 研究力の強化(戦略的な技術の確保、良質な研究成果、…)
- ・ 科学技術外交(…)
- ・ 社会課題解決(…)
- ・ …

#### ● 論点2

(1) 国の科学技術力の持つ戦略的意義が変わりつつある中、どのような観点に考慮して国際交流・協力を推進すべきか？

(例)

- ・ 特定の科学技術分野について、我が国にとっての戦略的重要性
- ・ 特定の研究分野・段階について、世界的に競争又は協調状態にあるか、我が国の強みと弱みは何か
- ・ パンデミック等のグローバルな緊急事態への対応の観点
- ・ …

(2) With/Post コロナにおける国際交流・協力の在り方とは？